

瀬戸内からの恩返し

有限会社 藤田水産

百 歳 書 店

創業年

明治四十五年 1912年

どのように始まつたのか

初代が明治四十五年に愛媛県から新しい漁法として三統の枠網を天神の磯に張り込んだのが水産業の始まり。

商品に対する思い

瀬戸内海の海の恵みと地元香川の生産者の汗と努力で育んだ素晴らしい素材を絶対に汚すことなく、生産者の思いを深く理解しきらなる素材の価値を高めることに努力をし、お客様に美味しい感動を与える商品づくりを目指します。

続けてきたこと

お客様を失望させないで再購入してもらえる、お客様目線での商品づくり。

変えたこと

安心安全な商品づくりを行えるように工場を改装して、様々な製造にかかる許可書を
所得。

苦難

近年原料の確保が難しい。漁師も少なくなってきたがそれ以上に海がきれいになり過ぎて海藻が育たなくなり藻場が砂浜になつて稚魚が育たなくなり魚が海からいなくなつてきた。

今後の展望

直売での新規顧客を獲得してリピーターを増やしたい。